

# 1 感染症対策

法に規定されている感染症の患者が発生した場合、患者が適切な医療を受けられるように支援するとともに、まん延防止のための調査を実施し、二次感染防止のための検診及び指導を行う。

## (1) 感染症患者発生数等

二類(平成24年中)	新登録患者数 (潜在性結核感染症患者4人含む)	年末現在結核登録者総数 (潜在性結核感染症患者22人含む)
結核	29	89

三類(平成24年中)		患者数	保菌者数	計
腸管出血性 大腸菌感染症	管内	10	2	12
	三重県※	50	24	74

## (2) 結核対策

結核登録患者は減少しているものの減少率は鈍化しているため、発病した者が治療完遂できるよう支援することが重要である。また一般住民はもとより医療・福祉関係者等への啓発に努め、学校、職場等での集団発生を防止し、結核患者の早期治療の徹底を図る。

### ① 定期健康診断実施状況(平成24年度)

一般住民はもとより医療関係者等への啓発に努め、学校、職場等での集団発生を防止し、結核患者の早期治療の徹底を図る。

	BCG	間接撮影	直接撮影	喀痰検査	発病のおそれ有り	結核患者
事業者	0	2,253	7,408	3	0	0
学校長	0	1,937	91	0	0	0
施設の長	0	499	1,028	3	0	0
一般住民	1,531	3,199	9,246	2	0	0

### ② 結核患者・家族指導(平成24年度)

結核患者が適切な医療を受け、確実に治癒することを支援すること、及び家族や接触者の感染・発病の早期発見のための接触者健診等の指導を行う。

種別	延件数
家庭訪問	250
所内面接	40
電話相談	288

③ 接触者健康診断実施状況（平成24年度）

結核患者家族及び管理・定期外の検診を実施し、結核患者の早期発見に努める。

区分	検診通知	受診数	X線直接撮影	QFT	ツ反応検査	BCG	喀痰	発見患者数	要注意者数
患者家族	65	49	48	16	0	0	0	0	0
接触者	70	56	54	27	0	0	0	0	2
管理検診	134	51	51	0	0	0	0	0	0
合計	269	156	153	43	0	0	0	0	2

④ 結核登録患者状況（平成24年中）

	24年末現在登録者数	活動性全結核患者数	有病率	新登録数	罹患率
松阪市	48	18	10.8	20	12.0
多気町	5	0	0	0	0
明和町	7	4	17.6	3	13.2
大台町	7	3	29.7	2	19.8
管内計	67	25	11.6	25	11.6
三重県(H23)	632	148	8.0	281	15.2

\* 有病率：年末活動性結核患者数÷人口×10万

\* 罹患率：人口10万人あたりの新登録結核患者数

⑤ 結核医療事業

感染症診査会を開催し申請された医療の適正に努める。

感染症法第37条の2関係（平成24年度）

区分	被用者保険		国保	後期高齢者	生保	その他	合計
	本人	家族					
申請	9	1	14	16	3	5	48
合格	9	1	14	16	3	5	48
承認	9	1	14	16	3	5	48

感染症法第37条関係（平成24年中）

平成23年 12月末現在	新規数	解除数	平成24年 12月末現在
3	11	12	2

⑥ 結核健康診断補助金

結核患者の早期発見と患者発生防止を図るため、学校、又は施設の長が行う定期の健康診断に要する費用の一部を補助金として交付する事で、設置者の負担を軽減し、定期健康診断の実施を促進する。

	学校長		社会福祉施設	合計
	専門学校	高校		
施設数	2	1	26	29
検診人員	64	594	1,149	1,807

⑦ 結核対策特別促進事業

- 治療脱落例・治療失敗例をなくすため、直接服薬確認（DOTS）事業を推進した。
- ・DOTSカンファレンスに参加し、7名の患者の支援について検討を行い、事業に生かした。
  - ・DOTSは44名（延べ265名）に実施し、確実な服薬の支援を行った。

(3) 感染症発生動向調査事業

① インフルエンザ施設別（学校等における集団かぜ）発生状況動向調査

インフルエンザ流行時の小中学校での患者発生情報、各機関との連携措置、予防接種との関係等予防対策を図る。

インフルエンザによる休校（園）・学年閉鎖・学級閉鎖件数

	休校（園）	学年閉鎖	学級閉鎖
松阪市	0	35	44
多気町	0	2	2
明和町	0	6	8
大台町	0	1	0
合計	0	44	54

② 三重県感染症発生動向調査事業

感染症の予防、まん延を防止することを目的に、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づくこの調査を実施することで、感染症の発生情報の正確な把握と分析をし、その結果を県民や医療機関への確かな情報提供・公開を行う。

感染症サーベイランス定点医療機関（管内）

17定点：小児科5、眼科1、インフルエンザ8、STD2、基幹1

③ 三重県感染症発生動向調査事業病原体検査

三重県感染症発生動向調査事業の一環として、病原体検査定点医療機関等から病原体の検査依頼があった場合、保健環境研究所にて検査を実施することで、流行状況の早期発見、早期治療に資するとともに、疾病の予防や診断等に役立つ情報を提供・公開を行う。

病原体検査数と内訳

区 分	件数	結果（陰性）	結果（陽性）
急性脳炎	5	3	2
無菌性髄膜炎	1	1	0
日本紅班熱	3	1	2
ノロウイルス	1	0	1
計	10	5	5

#### (4) 特定感染症検査事業

特定感染症（H I V感染症・性感染症・B型肝炎・C型肝炎）の相談・検査を実施することにより県民の健康不安を解消し、もって特定感染症の蔓延を防止することを目的とする。

区分	H I V			肝 炎			
	来所相談	電話相談	検査	来所相談	電話相談	検査 (B型肝炎)	検査 (C型肝炎)
件数	78	42	68	147	15	66	66

#### (5) エイズの予防、啓発

エイズに関する正しい知識の普及等、HIV 検査普及週間、世界エイズデーなどにあわせて、広く一般に啓発していく。

##### ア HIV 検査普及週間

平成24年6月10日(日) 歯の健康まつりにて啓発

##### イ エイズデー三重街頭キャンペーン

「世界エイズデー」に際し、エイズの現状を正しく認識し、住民に対する正しい知識の普及・啓発を図る。(街頭キャンペーン)

(1)実施年月日 : 平成24年11月30日

実施場所 : 松阪駅構内

(2)管内各高等学校に啓発用ティッシュとパンフレットを配付

ウ 管内医療機関(泌尿器科、産婦人科)、企業等に対し、保健所エイズ検査周知のポスターを作成し、掲示を依頼した。

#### (6) 感染症危機管理対策

感染症による死亡者や重傷者の発生をできる限り減らすこと及びそのために必要な医療を確保することを目的として関係機関と連携して対応できるよう、感染症危機管理ネットワーク会議等関係会議の開催をした。

- ・ 感染症危機管理ネットワーク会議 1回

## 2 健康づくりの推進

### (1) 健康づくり活動の推進

- ・ 健康づくり・保健予防活動をヘルスプロモーションの視点から見直し、再構築し、新しく展開する。
- ・ 総合行政、地方分権、健康まちづくり、ユニバーサルデザインの視点からコミュニティエンパワメントを高める。
- ・ 特に、市町、職域、学校分野、福祉分野、NPOなどとのネットワークを重視し、協働して健康環境の確立を目指す。
- ・ 健康情報の共有だけでなく、安全・安心の食生活、ケアコーディネーション、セルフヘルスケアシステムなどの確立を目指す。
- ・ 松阪保健福祉事務所では、ヘルシーピープルみえ・21の活動に賛同した企業・団体等の有志の集まりである「ヘルピー協働隊」の活動を通じ、地域における健康づくりを推進する。(現在参加団体数 61団体)

① 松阪地区地域・職域連携推進懇話会

地域と職域が連携し健康づくりを推進することを目的に実施した。

開催日	開催場所	内 容	委員数
H24. 7. 19	松阪庁舎 大会議室	地域・職域保健の健康づくりの取組、 事業所における健康づくりの取組、メン タルヘルス対策などについて情報共 有・交換を行った。	17名

② ヘルピー協働隊の集い

各組織・団体同士の情報交換の場として実施した。

開催日	開催場所	内 容	出席者数
H25. 3. 1	松阪庁舎 大会議室	・講演「笑顔から変わる～職場と地域～」 ・活動報告「松阪市の取組について」	44名

③ ヘルピーおでかけ隊

ヘルピー協働隊のメンバーがそれぞれの活動場面に出席し、それぞれの健康づく  
り活動を応援し合うことを目的として実施した。

開催日	イベント名	テーマ	協働先
H24. 6. 10	歯の健康まつ り	感染症予防（手洗い 実習）・ヘルピー普 及啓発（栄養・たば こ・歯・がん等）	松阪地区歯科医師 会、松阪市
H24. 6. 16	シャープふれ あいフェステ ィバル	感染症予防（手洗い 実習・H I V）・ヘ ルピー普及啓発（栄 養・たばこ）	シャープ株式会社 ディスプレイデバ イス事業本部
H24. 9. 9	松阪市健康フ ェスティバル	感染症予防（手洗い 実習・H I V・結 核）・ヘルピー普及 啓発（栄養・自殺予 防）	松阪市
H24. 9. 27	コープみえ商 品・くらしの活動 交流会	ヘルピー普及啓発 （栄養）	コープみえ
H24. 10. 27	にぎわい市場 デー	ヘルピー普及啓発 （栄養）	三重県中央市場マ ネジメント株式会 社
H24. 11. 2	未成年者禁煙防 止キャンペーン	未成年者喫煙防止	日本たばこ産業、松 阪警察、たばこ販売 業組合等ボランティア

④ ヘルピー協働隊通信（メールマガジン）

健康に関する最新情報を年12回発信した。

## (2) 健康食育推進事業

### ① 野菜フル 350 推進事業

県民の食生活の現状は、全ての年代で野菜摂取不足である。県民が健康的な食生活を実践できるよう1日の野菜摂取目標量を350gとし、地域の食育関係者にセミナーや健康教育を実施することで、食育関係者が地域住民に野菜摂取増加について食育活動を推進することを支援した。

#### ア セミナー（1回）

開催日	開催場所	内 容	出席者数
H24. 7. 6	松阪市飯高総合開発センター	講演「野菜摂取について」	80名

### ② モーニングベジ推進事業

健康的な朝食習慣の定着及び野菜摂取不足の解消を図るため、各関係機関と連携し普及啓発を実施した。

#### ア 健康教育（1回）

開催日	開催場所	内 容	出席者数
H24. 9. 18	東邦ガス 松阪センター	講話「県民健康・栄養調査の結果 朝食に野菜料理を一皿とろう」 調理実習 「野菜を使った幼児のおやつ」	15名
H25. 3. 14	松阪市飯高老人福祉センター	講話「県民健康・栄養調査の結果 朝食に野菜料理を一皿とろう」 調理実習 「野菜を使ったかんたんおやつ」 ～親子で作ろう～	11名

#### イ 各関係機関との協働イベント（5回）

開催日	開催場所	内 容	出席者数
H24. 6. 10	松阪子ども支援研究センター	歯の健康まつり	250名
H24. 6. 16	シャープ株式会社 ディスプレイ デバイス事業本部	シャープふれあいフェスティバル	300名
H24. 9. 9	松阪市民会館	松阪市健康フェスティバル	500名

H24. 9. 27	華王殿	コープみえ・くらしの活動交流会	300名
H24. 10. 27	三重県地方卸売市場	にぎわい市場デー	200名

③ 給食施設指導

ア 給食施設巡回指導

	管内給食施設数	指導数
① 知事指定施設	6	6
② ①以外の特定給食施設 (※学校再掲)	93 (39)	11 (1)
③ 一般給食施設 (※学校再掲)	82 (21)	18 (0)
計	181 (60)	35 (1)

イ 給食施設従事者研修会

給食施設従事者の資質向上を図ることを目的に実施した。

開催日	開催場所	内 容	出席者数
H24. 9. 25	松阪庁舎 大会議室	実技「ブロッコリーからのDNA抽出実験」 情報提供「遺伝子組換え農作物の現状」	44名

④ 人材育成・支援事業（地区組織育成支援）

ア 研修会支援

回数	延会員数
6回	150名

イ 理事会への助言

回数	延会員数
7回	42名

⑤ 人材育成・支援事業（市町栄養士支援）

市町栄養士の資質向上と栄養改善施策の充実を目指し、必要に応じて助言・指導を実施した。

連絡調整会議

回数	延参加者数
4回	22名

⑥ 栄養指導実施状況

	妊産婦	乳幼児	20歳未満	20歳以上
個別指導(延人員)	0	0	0	4

(3) 栄養施行事務

① 虚偽誇大広告等栄養表示相談・指導状況

	発見経路				
	住民	事業者	他グループ	他県	その他
相談・指導件数	0	4	7	0	3

(4) 調査

① 国民健康・栄養調査実施状況

健康増進法に基づき、国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に実施した。

地区名	年月日	実施世帯数	内容
松阪市飯高町宮前	平成24年 10月25日～ 12月7日の間	27	① 身体状況調査 ② 栄養摂取状況調査 ③ 生活習慣調査

### 3 自殺対策

(1) こころのケアネットワークづくり事業(地域自殺対策緊急強化事業)

自殺予防を含めたこころの健康問題について正しい知識の普及啓発を図り、関係機関と連携を図りながら、共に支えあい安心して生活できる地域づくりを目指す。

① 松阪地域自殺・うつ対策ネットワーク会議(自殺予防研修会)の開催

日時：平成24年10月5日(金) 13:30～16:30

場所：県松阪庁舎6階 大会議室

参加者：28名

内容：(1)報告「三重県自殺対策情報センターの活動と相談の現状」  
三重県こころの健康センター

(2)講演「自死遺族の想いとガーベラ会の活動について」

講師 自死遺族サポート「ガーベラ会」代表 松下 恵美 先生

(3)松阪地域自殺・うつ対策ネットワーク会議メンバーの 情報交換



② 自殺予防の普及啓発事業

ア 街頭啓発等

開催日	内 容	開催場所	対 象	人 数
H24. 9. 10	自殺予防週間における街頭啓発（松阪市、三重いのちの電話協会と協働） のぼり旗を立て、ポケットティッシュ等啓発物品の配布と「世界自殺予防デー」「自殺予防週間」の呼びかけ	近鉄松阪駅、 J R 松 阪 駅 前 及 び 近 鉄 伊 勢 中 川 駅	住民	1,500
H24. 9. 10 ～9. 14	庁舎内に自殺予防の啓発コーナーを設置 のぼり旗をたて、ポケットティッシュ等啓発物品及びうつ病やこころの健康づくりに関するパンフレットを配布	松阪庁舎	住民 職員	
H24. 9. 9	松阪市健康フェスティバル「ヘルピー協働隊」ブースにて啓発 のぼり旗をたて、ポケットティッシュ等啓発物品及びうつ病やこころの健康づくりに関するパンフレットを配布、「自殺予防週間」の呼びかけ、相談窓口の周知	松阪市文化会館	住民	500
H25. 3. 1	自殺対策強化月間における街頭啓発（松阪市、三重いのちの電話協会と協働） のぼり旗を立て、ポケットティッシュ等啓発物品の配布と松阪市相談窓口、シンポジウムのちらし配布	近鉄松阪駅、 J R 松 阪 駅 前 及 び 近 鉄 伊 勢 中 川 駅	住民	1400
H25. 3. 1 ～ 3. 29	庁舎内に自殺予防の啓発コーナーを設置 のぼり旗をたて、ポケットティッシュ等啓発物品及びうつ病やこころの健康づくりに関するパンフレットを配布	松阪庁舎	住民 職員	

イ 松阪保健福祉事務所ホームページへの掲載

- (1) 自殺予防週間について
- (2) 自殺対策強化月間について
- (3) 自殺統計と関係リンク

③ メンタルパートナー養成講座の実施

ア 保健所実施 計 15 回 459 人を養成

対象：職員、地域・職域連携推進懇話会、学校保健会、利用生活協同組合、食品衛生協会、労働者福祉協議会、精神障がい者家族会、医学・看護学生、ピアサポーター、いのちの電話協会等

イ 市町実施 計 21 回 656 人を養成